



長野県議会議員 上伊那選挙区選出 1期目

Vol.13

Contents

清水まさやす 県議会だより

ブログ [まさやす日記](#)

[検索](#)



facebook.com/masayasu.shimizu



s.m@eagle.ocn.ne.jp



facebook

- あいさつ
- 新型コロナウイルス感染症について
- 令和4年6月定例会について
- その他の活動について
- 次回定例会の日程 (予定)
- あとがき

ご挨拶

日頃から清水まさやすの活動に対し、ご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。今号は、6月定例会(6月16日～7月1日)など、上記 Contents

(目次)の内容を報告します。原稿完成から発行までに日数がかかります(最終原稿 8月3日)ので、機を逸した内容もあるかもしれませんがご容赦ください

い。引き続き少しでも有意義な情報提供を心がけますが、最新情報は県のホームページなどでご確認ください!



● 新型コロナウイルス感染症について

7月28日、確保病床使用率が35%を超え、県は医療特別警報を発出しました(木曾以外は感染警戒レベル5)。

県の方針は [「医療ひっ迫の回避」と「社会経済活動の維持」](#)

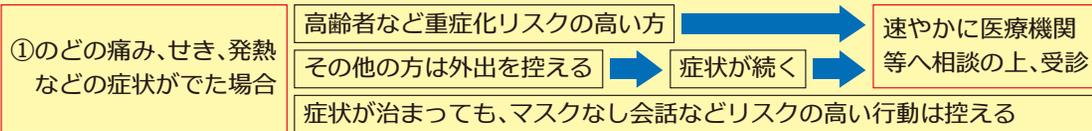
県民の皆様には [「ご自身が感染しないよう、他者を感染させないよう、改めて基本に立ち返り、取りうる対策の徹底をお願いする](#)

そして、[医療非常事態宣言\(確保病床使用率50%以上\)](#)を回避し、安定的に病床使用率35%以下を目指す、...としています。

ここまで、県民の皆様をはじめ、医療機関の皆さんの頑張りで医療崩壊をおこさず対応しています。心から感謝申し上げます。

県民の皆様へのお願い

1. 「自身が感染しない、他者を感染させない」ことを心がけて!



- ② 基本的な感染防止対策: 近距離会話時は不織布のマスクの着用を; 手洗い・手指消毒の徹底、換気、三密回避の継続を(エアコン使用時や自動車内でも)
- ③ ワクチン接種の検討: 重症化予防のため、など ※家庭内でも、体調不良や濃厚接触者がいる場合は換気やマスクの着用など十分注意してください

2. 状況に応じた「メリハリのある行動」を心がけて!

- ① マスク: 熱中症に気を付け、近距離での会話などでは着用
- ② 会食: 「信州の安心なお店」など感染対策をとっているお店で「新たな会食のすゝめ」を確認
- ③ 旅行: 感染リスクの高い行動は控え、訪問先の都道府県などの呼びかけに注意して行動

3. 事業者の皆様は社会機能を維持するための対策を改めて検討ください!

- ① 欠勤者の増加も視野に入れ、BCPの点検・策定を
- ② 可能ならばテレワーク・時差出勤等で出勤職員を減らして

県としての対策は

- (1) 自己検査の推奨: 検査キット(薬事承認された抗原定性検査キット)を使用して自己検査で陽性になった方は、再度の検査を行わずに確定診断が可能 ⇒ 医療機関の負担軽減
- (2) 検査キットの配布: 検査又は自己検査による診断を行う診療・検査医療機関等や、高齢者施設、保育所等へ検査キットを配布
- (3) 保健所業務の重点化: 保健所業務を入院が必要な方や重症化リスクがある方への対応に重点化。入院の必要がなく、重症化リスクの低い方については、健康観察センターにおいて自宅療養等をしっかりとサポートする。などとしています。 ※「みなし陽性」(濃厚接触者を医師の診察により検査を行わなくとも臨床症状で診断する)を行うようになりました。

新型コロナウイルス感染症対策総合サイト

県の情報は[こちら](#)

相談窓口一覧

[困ったときの相談先一覧] 症状の相談、差別や不安、企業や農業などの相談先など

お困りごと相談センターは、「どこに相談したら良いかわからない!?!」という方の疑問にお答えするセンターです。026-235-7077へお電話ください。

「よくあるご質問」は[こちら](#)をご覧ください!

また、コロナだけでなく、生活や就労でお困りの方は、[まいさぼ](#)へご相談ください!

まいさぼ上伊那 :0265-96-7845

まいさぼでは、相談者の悩みに寄り添いお話を聞いたうえで、困っていること、課題となっていることを整理し、解決に向けてのプランを立て、支援を行います。

「新型コロナの影響で仕事を失ったが新しい仕事が見つからない」「家賃が払えず賃貸住宅を出なければいけない」「食べるものが買えない」、「ひきこもり状態から抜け出したい」など、どのような相談でも受け付けています。

※清水まさやすの事務所でもご相談を受けます。

● 県議会6月定例会について

- 会期日程など
- 6月15日: 会派総会、予算・条例案勉強会
- 6月16日: 本会議開会
- 6月21日～24日: 一般質問 (清水は全体の3番、21日の昼前登壇)
- 6月27日～29日: 委員会
- 7月1日: 本会議閉会

一般会計54億 6008 万円余の補正予算案などが原案どおり可決。

主な内容

- ・長野県価格高騰緊急対策【第一弾】の実施: 52億 4868万 2千円
- 生活費負担の軽減(生活困窮者支援、県立・私立学校の給食費保護者負担増分の支援など)、事業継続への支援、エネルギーコストの削減、県内消費の拡大
- ・新型コロナウイルス感染症への対応: 8827万 8千円
- 医療提供体制の確保、児童生徒の学びの保障、など
- ・長野県土砂等の盛土等の規制に関する条例案について、...

[急な計報...] 6月定例会の前、同じ選挙区の大先輩県議、垣内基良さんが急逝されました。5月17日に倒れられ、21日にご逝去ということで、本当に急なことでした。過半数を超える自民党県議団の幹事長として活躍されており、大きな衝撃でした。

県議が在任中に亡くなると、次の定例会の冒頭、弔意が表されるのですが、同一選挙区の他会派の議員が行うという先例があり、清水が担うことになりました。気持ちを込めて務めさせて 頂きましたが、本当に切ない任務でした。

御霊の安らかならんことをお祈り申し上げます。

6月定例会の全体的な内容は9日(火)の朝刊に折り込まれた「長野県議会広報第155号」もしくは右のQRコードより議会webサイトをご覧ください



■ 一般質問 (6/21、一般質問 1日目の午前)

1. 部活動の大会の開催・観戦の考え方について

【質問①】長野県は、部活動などの大会の開催や応援の制限が厳しい!といった声があるが?

【回答 今井教育次長】生徒にとって大切な機会であるので、県教委として大会主催者と連携し、しっかりとした感染対策がとられる中で、可能な限り開催されるように取り組んできました。これまで競技の観戦・応援を理由に感染拡大をしたケースはない。感染対策を徹底した上で、可能な限り観戦機会が提供できるよう大会主催者に助言をしていく。



2. 求人・求職のミスマッチ、人手不足について

有効求人倍率は上昇傾向にあるものの、求人側と求職側の需要が合わず、必ずしも雇用情勢の改善に結びつかない現状より質問。

【質問①】 求人、求職のミスマッチについて対策は？

【回答 林産業労働部長】 職種によって求職と求人とのミスマッチは顕在化しており、スキルの習得や分野を超えた労働移動の促進が必要。国の支援制度とも連携し、各種技能や資格の取得をサポートしている。ITスキルについては、非正規雇用やコロナ禍で離職した35歳以下の若者を支援する「デジチャレ信州」をスタートした。



【質問②】 人口減少が進む将来を見越して、県内企業・産業が生き残り発展するために、DXを今以上に強力に押し進めるべきではないか？

県は前々から推進していますが、本年1月に民間調査会社が実施した意識調査では、「言葉の意味を理解し、DXに取り組んでいる企業は16.2%」でした。

【回答 林産業労働部長】 「AI・IoT等先端技術利活用支援拠点」(長野県IoT推進ラボ)を設置し、IT技術等の導入をサポートしてきた。常に変化する顧客や社会のニーズをとらえ、「素早く変革し続ける」能力を身につけることが重要。県産業振興機構のITバレー推進部に、DXのファシリテート機能を充実させた。更に県内のユーザーやベンダーが協働して新たなビジネスモデルを創出する「コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業」の拡充を図るなど、ソフト・ハードの両面から支援する。

3. 高校改革・再編について

【質問①】 現在行われている高校改革・再編整備は、何よりも未来に向けて、子どもたちにとって魅力的な学校づくりにつながらなければならぬ。まだまだ生徒の関心が高くない状況で、子どもたちの意見をどのように集め、反映していくのか？

【回答 今井教育次長】 新校ごとに設置している再編実施計画懇話会の委員の生徒たちから活発に意見が出ていると承知している。NSD(ながのスクールデザイン)プロジェクトのイベントでも積極的な意見があった。様々な機会を捉えて現役生の意見を聞きたい。また、中学生や高校生、小中学校の保護者を対象とするアンケートや意見交換を行うことで、再編統合への理解を深め、意見を反映できるように進めたい。

【質問②】 これまでの画一的斉授業ではない一人ひとりが主語になる学び、子どもが中心の学びを目指し、設備も充実させるとのことだが、新校はどういった高校になるのか？

【回答 内堀教育長】 社会の激変や、少子化が進む中であって、現在、そして将来にわたって「探究的な学び」を推進するとともに、子どもを中心に据えた個別最適な学びの環境を保障していくことが、次世代に対する我々の責任であるという強い思い、原山前教育長と共に進めてきた学びの改革である。従来の概念にとらわれない高校、新たな学びの場を創っていききたい。「学びの改革」は再編の有無にかかわらず全ての県立高校で進めることとしているが、とりわけ統合新校には、統合に向けた準備段階から本県の高校改革の先導役としての役割を強く期待している。

4. 少子化対策について

【質問①】 少子化の課題解決、改善は、今行わなければならない将来に対する絶対的な責務であると考えますが、結果が伴わない。コロナ禍の影響もあるが、今後の取組みについての知事の決意を伺う？

【回答 阿部知事】 少子化、急激な人口減少は、日本全体、あるいは地域社会に大きな影響がでてくる。市町村の役割が非常に多い子どもの施策、市町村と連携しながらしっかりと進めたい。「女性や若者が暮らしたくなる信州づくり」「若者の出会いや結婚の希望を実現」「子どもを産み育てる世代の安心と幸せの実現」という大きな方向性に基づき、様々な取り組みを行っていく。国へもより踏み込んだ取り組みを行うよう、具体的な提案を心がけたい。切れ目のない支援を行う。



■委員会(危機管理建設委員会所属)質問では

Q. 最近では木材の高層ビルもあるようだが、木材、信州材の利用促進のため、建設部関係で木材利用 拡大の研究は行っているか？

A. 新技術はコスト面も含めて注目している。

Q. 大雪時には「高速道路と並行する国道等の同時通行止めと集中除雪を行う」としているが、課題の認識は？

A. 迅速かつ正確な情報発信・広報が重要。国では地方整備局毎に広報することになっているので、県全体で把握できるようにする。

Q. 消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会の県大会が予定されているが、参加地区が6地区と聞く。参加不参加についてそれぞれどのような議論があったと認識しているか？

A. 様々な議論があるが、今回は、4、5月にコロナの状況がひどく、市町村大会が中止になったことが大きいと考える。



●その他の活動について(抜粋)

【5/10】 地方制度研究会：全国の地方議員とテーマごとに研究した結果を総務大臣へ提出・勉強会



【5/13】 臨時議会：教育委員会教育長の選任について

【5/25】 海外協力隊を育てる会の総会(駒ヶ根市)

【6/1】 上伊那郡市植樹祭

【6/6】 みどりの食糧システム戦略勉強会(東京)：国の戦略と地方の現状とのギャップを感じる

【6/6.7.9】 箕輪町、辰野町、宮田村、南箕輪村の議会一般質問を傍聴：町村の課題などを調査研究

【6/11】 自身の県政報告会：コロナの影響下で少人数で開催

【6/12】 三六災害60年シンポジウムに出席

【6/14】 伊那谷木曾谷議員協議会現地視察：リニアを活かした広域連携の研究など

【6/21】 土地改良研究会



【7/4.5.6】 危機管理建設委員会の現地調査：東信、北信

【7/20.21】 箕輪町、中川村で行われた竜東線関係の期成同盟会の総会へ出席

【8/3】 中川村の現地調査に参加

その他にもあちこちへ伺い、たくさんの方から様々なお話を頂き、活動させて頂きました。感謝です!!



●次回定例会の日程(予定)

- 9月22日：本会議、開会
- 9月28日：代表質問(知事選後の最初の定例会では代表質問が行われます)
- 9月29日～10月4日：一般質問
- 10月5日～7日：委員会(総務企画警察委員会は11日も)
- 10月12日：本会議、閉会 ※土日祝除く

7月29日の○○○○新聞の記事について

「旧統一教会関係団体共催 清水正康県議がセミナー出席」という見出しで二面に載りました。「関係団体とは全く知らなかった」「安全保障に関する勉強会ということで出席した」「当日、宗教的な勧誘や選挙支援などの話はなかった」と記者の方には話をしました。が、この記事だけを読むと「宗教のセミナーに出席した」と誤解を生みます。実際、そういった問い合わせがありました。結果的に、問題のある団体の会に県議会議員として出席してしまったことは、恥ずべき行為であると考えますし、以後、気を付けたいと思います。しかし、切り取って読者に誤解を与えるような書き方をする新聞記事には、何ともモヤモヤした気分になりました。

勉強会にお誘い頂いた方に「あなたの信教は？」と質問することは難しい(憲法の信教の自由に反する)とも感じるので、今後は慎重に対応したいと考えます。ご心配頂いた皆様、申し訳ありませんでした。

そもそも個人的な主義主張として、日本と韓国との関係について、旧統一教会の考え方は相容れないので、その団体と関係がある、と言われるのも違和感があります。

あとがき

猛暑、酷暑、豪雨、と厳しい夏となっています。熱中症にはくれぐれもお気をつけください。また、極端な降雨などで災害が起きないことを祈るばかりです。

夏祭りや花火の時期となりました。開催の可否などそれぞれの判断は難しいと思いますが、実行される皆さんの創意工夫で取り組んでいる姿は、素晴らしいと感じています。コロナも3年目、思いやりの心で、優しい気持ちで、乗り切りましょう!

素晴らしいと感じています。コロナも3年目、思いやりの心で、優しい気持ちで、乗り切りましょう!